

生活時間調査 進捗報告

2025.12.8 生活時間プロジェクト

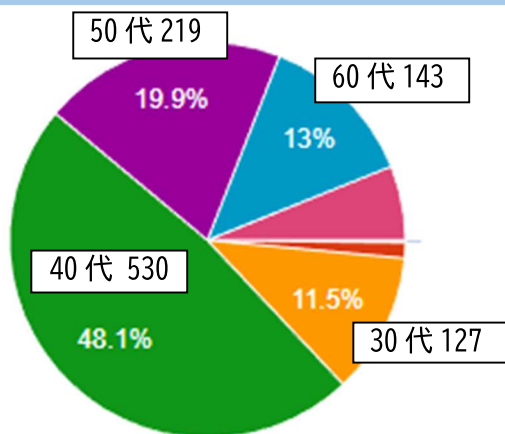
【目的】

- * 働きに対し何を望むのか
- * 理想の働きと現実との間にどのような差があるのか
- * 理想の働き方に対し何が障壁となるのか
- * 自分らしく働くために何が必要なのか

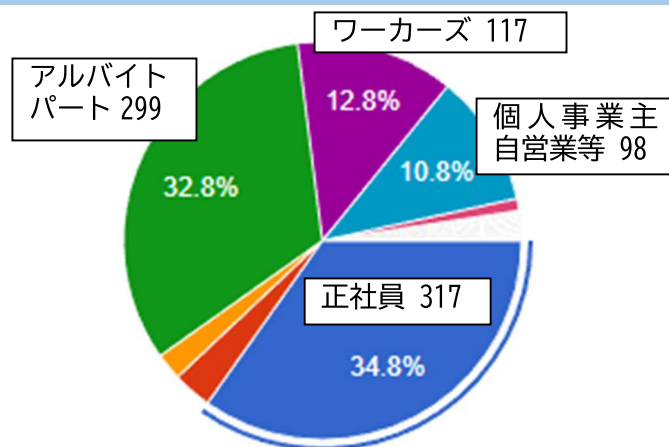
自分らしく働くために、ひいては誰もが働きやすい・生きやすい社会にしていくために、何が必要かを可視化し、政策立案につなげます。

現在約 1200 の回答があつまっています（うち 95%は女性）

Q. 年齢

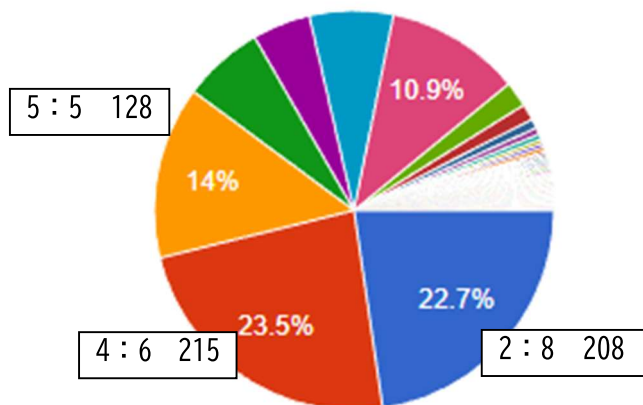


Q. 働き方

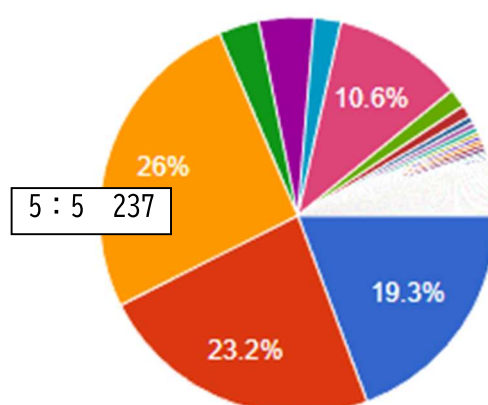


回答者の約半数が 40 代。30 代の回答を増やしたい（目標はプラス 100）

Q. あなたとパートナーとの働く比率【現実】
（自分：パートナー）

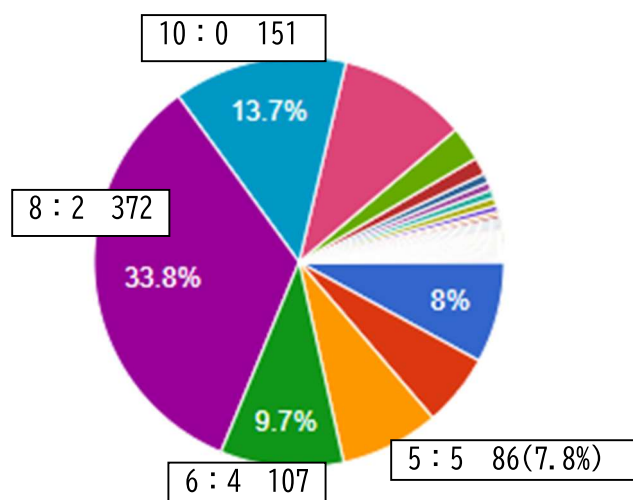


Q. あなたとパートナーとの働く比率【理想】

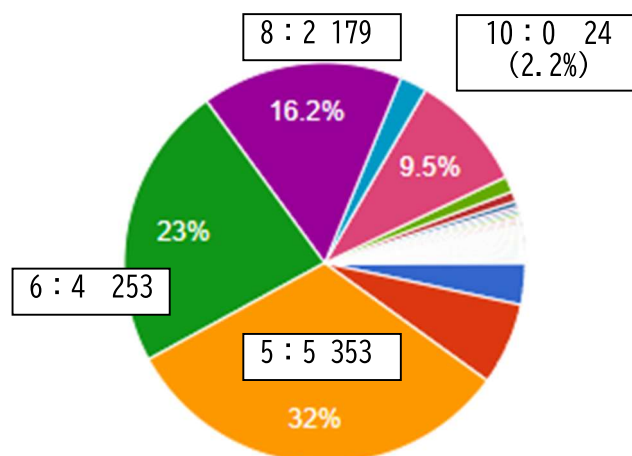


5:5 を理想と答えた人が増加

Q. あなたとパートナーが家事に費やす時間
【現実】 （自分：パートナー）



Q. あなたとパートナーが家事に費やす時間
【現実】 （自分：パートナー）



5:5 を理想と答えた人が増加

理想の働き方のために（自由記述）

- ・ 男女平等でありたいから
- ・ 忙しく、子どもとの時間が作れない。夫の休みも少ないのでもう少し休みが欲しい
- ・ お父さんたち、働きすぎでは??
- ・ 家事、育児、学校行事対応のほとんどが母親が調整しているため
- ・ 時短を解除したいから
- ・ 家族のケア、自分のための時間確保のため
- ・ 育児、家事の時間を確保したい
- ・ 仕事は社会参加の一部なので、同等が望ましい
- ・ 派遣は有給休暇付与日数が少なく夏期休暇も無いので体力的な問題で稼働日を減らしたいのが本音です
- ・ 状況が許せば私も経済的自立が目指せるような働き方をしたいから
- ・ こどものお世話の時間を考えると、どちらか親の片方は仕事をセーブして働いた方がいいと思いから
- ・ 家事を平等に分担するために仕事にける時間も同じぐらいだといいなと思いました

12月31日まで締切りを延長しました。まだまだ回答を受付中です。ぜひご協力よろしくお願いします！

